

委員会だより

議会運営委員会

本委員会は、これまでの議会改革の方向を踏まえ、市民参加による議会運営を目指すことを基本に取り組んでいます。今回、初めて議員自己評価を行いました。議会基本条例の理解と遵守の推進、条例に基づく活発な議員・議会活動の推進など47の設問に対し、各議員が4段階で評価するものです。

さらに、その評価をもとに集計表を作成し、議員、委員会、議会としての活動を振り返りながら、次年度への活用に向け取り組んでいるところです。

今年度10年目を迎える議会フォーラムについては、変遷や運用方法、今後の議会フォーラムのあり方について、いまだ度見つめ直し、10月1日に市内4カ所で開催する予定です。今後も、市民との協働による議会活動の展開に向け取り組んでいきます。

(成田)

※議員自己評価については41ページをご覧ください。

議会だより編集委員会

議会だより編集委員会は名前のとおり、議会だよりの編集発行が第一の役割です。その目的は、市民に議会や議員が今どのような課題に取り組んでいるのかをお伝えすることです。

現在、議会だよりの発行は年4回、定例会終了後の翌々月となっておりますが、編集作業などからこれ以上の時期の短縮は難しい状況です。

このことから、本委員会では今年度の重点課題として、市議会ホームページの充実と一部刷新を挙げております。

市民に情報提供する内容の充実を図るとともに、現在、スマートフォンやタブレットの普及、ウィンドウズのバージョンアップなどにより、現状の市議会ホームページに閲覧上の不具合が見られることから、改善策の検討とタイムリーな情報提供を心掛け、活動計画にのっとり積極的に議会の情報公開度の向上に努めます。

(戸井)

新人議員研修に参加して

平成28年5月16日から20日の5日間、滋賀県大津市で開催された「新人議員のための地方自治基本コース」に、新人議員5名（井野、小栗、千田、戸井、若木）が参加しました。

研修に先立ち、事前にいただいた資料の内容を分析・検討するため、5名で勉強会を開き、それぞれの考え方、捉え方について議論しました。

受講生は、全国から募集定員35名をはるかに超える58名が参加していました。

2日目からは、地方自治制度の基本、地方議会の制度、自治体財政の講義を受け、4日目はグループ討論による、基本条例の骨子案を検討する研修でした。

事前の勉強会が功を奏し、本市の新人議員が各グループで積極的に発言し、リードしている様子がうかがえました。

新人議員研修と言いなからでも、その講義内容はクオリティが高く、この研修で得た知識、知見を市政に反映することを申し合わせ、研修所を後にしました。

(若木)